

2024年度

経済学部第3年次編入学  
(第2次)  
学生募集要項

2023年10月

香 川 大 学

# 目 次

I	入学者の受入方針	1
II	募 集 人 員	4
III	編入学の時期及び編入学年次	4
IV	出願について	
1.	出願資格及び要件	4
2.	出 願 手 続	5
〔1〕	出 願 期 間	5
〔2〕	出 願 方 法	5
〔3〕	出願書類等提出先	5
〔4〕	出 願 書 類 等	6
〔5〕	出願上の注意事項	7
3.	選 抜 方 法 等	8
4.	試験の日時及び場所等	8
〔1〕	試 験 の 日 時	8
〔2〕	試 験 の 場 所	8
〔3〕	受験上の注意事項	9
5.	合 格 者 発 表	9
6.	入 学 手 続	9
7.	個人情報の取扱いについて	10
8.	障害等のある入学志願者との事前相談について	10
9.	編入学後の履修について	11
10.	ノートパソコン必携について	12
V	入試情報の開示について	
1.	入学者選抜試験における個人成績等の開示	13
2.	入 試 問 題 の 閲 覧	13
VI	試験場案内図	
1.	香川大学試験場案内図	15
2.	香川大学建物配置図	16
VII	添 付 書 類 等	
1.	編 入 学 願 書	
2.	志 望 理 由 書 (様式1)	
3.	専修学校専門課程修了等証明書 (様式2)	
4.	在学期間等証明書 (様式3)	
5.	TRANSCRIPT OF RECORD (様式4)	
6.	あ て 名 票 (様式5)	
7.	入学試験個人成績等開示申請書	
8.	受験票等送付用封筒	
9.	出 願 用 封 筒	

# I 入学者の受入方針

香川大学は、「世界水準の教育研究活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人・研究者を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献する。」という大学の理念にふさわしい学生を求めています。

経済学部具体的な入学者の受入方針は次のとおりです。

## 経済学部

### 1. 教育理念

香川大学経済学部は、経済や経営に関する世界水準の研究教育活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献することを理念とします。学士課程では、豊かな人間性と高い倫理性の上に、幅広い基礎力と経済や経営に関する専門知識や多様な価値や文化に対する深い理解に支えられた課題探求能力を備え、国際的な視野で地域社会において活躍できる進取の気象と共生の精神に富んだ教養豊かな経済人を育成することを目指します。

### 2. 教育目標

経済や経営に関する専門知識を活かし、多様な価値や文化に対する深い理解を背景として、国内外で活躍できる力を身につけます。

#### 【専門分野に対する優れた能力】

経済の仕組み、企業の活動、世界の社会・歴史などに関するさまざまな現象から、自ら課題を発見し、それを探求・解決するための専門的知識を学びます。さらに知識を活かすには実務的な処理能力を兼ね備えている必要があります。理論と応用が有機的に結合した実行力を身につけます。

#### 【経済人としての幅広い視野】

現代社会が求める経済人は、柔軟な視野にたち、コミュニケーション能力を備え、社会と積極的にかかわることのできる人材です。世界の諸文化について幅広い知識を持ち、多様な価値観を理解できるようにします。

#### 【情報を分析し発信する能力】

今日の社会は複雑化した経済情報、国境を越えた世界中のあらゆる情報に満ちあふれています。必要な情報を迅速かつ的確に収集し、分析する能力を身につけるだけでなく、自ら情報を発信する力を身につけます。

### 3. 教育内容

経済学部学生が学ぶ授業科目は、「全学共通科目」と「学部開設科目」に大別されます。「全学共通科目」は、主に1年次の全学学生を対象に開設される教養教育科目です。学部での専門教育を受けるために必要な基礎的学力や学習の方法、他の分野の幅広い知識や考え方を身につけます。

「学部開設科目」は、学部学生を対象に開設する授業科目です。学部開設科目は、課題探求能力や実務処理能力を身につけるための科目であり、各専門分野を体系的に学べるように授業科目を用意しています。

学部教育の根幹科目として、3年次履修の「演習」及び4年次履修の「卒業論文」を必修科目としています。

また、各学生は自分の興味・関心・適性、将来の進路等を考慮して、以下の5コースのうちからどれか一つを選択し、より専門性を深めるための科目を中心に学んでいきます。

### 【経済・政策分析コース】

(学修する内容と身に付ける力)

経済学の理論的・実証的手法を体系的に修得し、複雑な経済現象の本質を論理的思考に基づき理解する能力を養います。その上で、人びとの幸福の達成に向けて、経済のメカニズムを分析し、日本経済及び世界経済の課題やそれに対する政策の検討を行います。さらには、提言を行うための課題探求・解決力、コミュニケーション力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

公務員、自治体・企業の調査分析部門

### 【会計・ファイナンスコース】

(学修する内容と身に付ける力)

財務会計、管理会計、会計監査等の会計学分野について、主に企業行動を対象に段階的かつ網羅的に学ぶことで会計情報を読み解く基礎から応用に及ぶ能力を身につけます。また、金融論、経営財務、保険論及び財政学の分野について、政府の政策や企業行動を対象として学修することで、ファイナンス領域に関する深い理解力と洞察力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

金融機関、企業における経理部門・財務部門、会計ファイナンスの能力を生かせる官公庁（国税庁など）

### 【経営・イノベーションコース】

(学修する内容と身に付ける力)

戦略と組織、マーケティング、イノベーション、企業の社会的責任など、経営学に関わる幅広い内容を学修します。また、ビジネスの視点から問題解決にあたり、新たな価値を創造する上で必要となるコミュニケーション能力、課題探求・解決能力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

民間企業（製造、卸・小売業）、官公庁・金融機関等における創業支援・経営支援の業務、起業

### 【観光・地域振興コース】

(学修する内容と身に付ける力)

経済学・経営学をベースに、観光学、地域活性化論等により地域振興・経済活性化に向けた観光資源等の活用方策を考える基礎的能力を身につけます。さらに、観光に必要な調査法やフィールドワークにより、地域振興に必要な実践的能力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

公務員（観光振興、地域振興）、公益法人等（JA、生協、商工会議所）、観光業、地場産業等の企業

### 【グローバル社会経済コース】

(学修する内容と身に付ける力)

経済活動の国際的展開と多様な社会現象に対応するため、経済学をベースに世界各地の経済や社会・文化を幅広く学修します。その上で、世界を舞台に活躍するのに必要な問題解決能力とコミュニケーション能力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

国内外の企業（国際部門など）、公益法人（JICAなど）、NGO、新聞社などのメディア

#### 4. 求める学生像（入学者に求める学力・能力・資質等）

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

##### ①知識・技能

\* 経済の仕組み、企業の活動、世界の社会・歴史などに関する専門性の高い学問を学び、研究活動を実践するための、他大学や短期大学、専門学校等2年間の高等教育における幅広い学習に基づいた知識・技能・理解能力

##### ②思考力・判断力・表現力

\* 経済・社会におけるさまざまな現象において、解決を必要としている問題を発見・探求し、自分の考えを論理的にまとめて、他者にわかりやすく伝える思考力・判断力・表現力

\* 情報伝達の高度化・迅速化が進む社会において、必要な情報を収集・分析し、自ら情報を発信することができる能力

##### ③主体性・多様性・協働性

\* 柔軟な視野にたつて社会と積極的にかかわり、コミュニケーション能力を備え、多様な価値観を理解できる主体性・多様性・協働性

##### ④関心・意欲・態度

\* 経済・社会に関するさまざまな現象に興味を持ち、従来の考え方にとらわれず積極的に新しい物事に取り組んでいこうとする関心・意欲・態度

##### ⑤倫理観・社会的責任

\* グローバル化する社会において、地域に根ざしながら世界と連携し共生するために、自己が果たすべき社会的責任や備えるべき倫理観を理解し体现する能力

##### ◇大学入学までに修得が期待される内容

高等学校等において学ぶ、英語、数学、国語を中心とした基礎学力に加えて、他大学や短期大学、専門学校等2年間の高等教育において、自分の意見を論理的かつ説得的に発表する能力、経済や経営、各国の社会等についての基礎的な知識を修得していることが必要です。さらに、本学部において積極的かつ主体的に専門的知識を学ぶ意欲を持っていることも必要とされます。

#### 5. 入学者選抜の基本方針

編入学生は編入後すぐに演習や専門科目を履修する必要があることから、自分の意見を論理的かつ説得的に述べる能力に加えて、経済や経営、各国の社会等についての基礎的な知識を修得しているかどうか、さらに積極的かつ主体的に専門的知識を学ぶ意欲を持っているかどうかを英語、小論文と面接で評価します。英語では、大学2年生程度の語学力を想定した、経済学や経営学などの社会科学、又は人文科学に関連した英語文書を解釈する知識・技能を評価します。小論文では、思考力・判断力・表現力や経済・社会等に対する関心・意欲・態度を評価します。特に資料を的確に理解し分析できているかという点と、自分の考えを他者に伝えるために、文章を論理的に構成し、かつ分かり易く表現しているかという点を評価します。面接では、思考力・判断力・表現力や主体性・多様性・協働性、経済・社会に対する関心・意欲・態度、自己が果たすべき社会的責任や備えるべき倫理観への理解を評価します。特に出願書類に基づいて質問し、的確な応答をしているか、発言に説得力があり分かり易いか、社会問題について関心があるかなどの観点から評価します。なお、面接内容には、専門的素養を含みます。

## Ⅱ 募集人員

経済学科（昼間コース） 若干人

## Ⅲ 編入学の時期及び編入学年次

編入学の時期は、2024年4月1日とし、第3年次に編入とします。

## Ⅳ 出願について

### 1. 出願資格及び要件

編入学を志願することのできる者は、次のいずれかに該当する者です。

- (1) 大学又は専門職大学を卒業した者及び2024年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2024年3月までに授与される見込みの者
- (3) 短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、旧国立工業教員養成所又は旧国立養護教諭養成所を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者
- (4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条に定める従前の規定による高等学校、専門学校又は教員養成諸学校等の課程を修了し、又は卒業した者
- (5) 学校教育法第58条の2に定める高等学校の専攻科の課程を修了した者及び2024年3月までに修了見込みの者
- (6) 学校教育法第70条第1項に定める中等教育学校の後期課程の専攻科の課程を修了した者及び2024年3月までに修了見込みの者
- (7) 学校教育法第82条に定める特別支援学校の専攻科の課程を修了した者及び2024年3月までに修了見込みの者
- (8) 学校教育法第132条に定める専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であること。）を修了した者及び2024年3月までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (9) 他の大学又は専門職大学に2年以上在学（休学期間を除く。2024年3月までに2年以上在学となる者を含む。）し、62単位以上を修得（見込みを含む。）した者。なお、2024年3月までに所定の要件を満たす見込みで受験した者が所定の要件を満たさなかった場合は、入学手続きを完了した場合であっても、入学を許可しません。また、退学していない場合も、（二重在籍となるため）入学を許可しません。
- (10) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び2024年3月修了見込みの者
- (11) 外国において、学校教育における14年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び2024年3月までに修了見込みの者。外国人留学生の場合は、独立行政法人 日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」を受験していなければなりません。ただし、日本留学試験が実施されない国において受験する場合には、上記試験に代えて公益

財団法人 日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験（N1）を受験してください。なお、日本留学試験の「日本語」については250点程度以上の成績（記述の成績は含みません。）、また、日本語能力試験（N1）については合格していることが望まれます。

- (12) 外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者及び2024年3月までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

## 2. 出 願 手 続

### 〔1〕出 願 期 間

2023年11月27日（月）から2023年12月1日（金）まで

### 〔2〕出 願 方 法

編入学志願者は、〔4〕の出願書類等を取りそろえ、検定料を払い込み、本要項添付の「出願用封筒」に必要事項を記入の上封入し、郵送してください。

〔3〕の出願書類等提出先に、**出願期間最終日の17時までに必着（郵送期間を十分考慮してください。）**するよう、必ず「簡易書留・速達」で郵送してください。ただし、郵送で出願期間最終日の17時を過ぎて着いた場合は、11月29日（水）までの消印があり、かつ「簡易書留・速達」であるものに限り受け付けます。

出願期間最終日の9時～17時に限り、出願書類等の持参を認めます。受付場所は教務課学務第二係です。

### 〔3〕出願書類等提出先

香川大学教務課学務第二係（経済学部担当）

〒760-8523 香川県高松市幸町2番1号

TEL (087) 832-1813 (直通)

#### 〔4〕出願書類等

志願者は、次の①～⑩（⑩は該当者のみ）の出願書類等を取りそろえ、「出願用封筒（本要項に添付）」を使用して提出してください。

	出 願 書 類 等	注 意 事 項
①	編 入 学 願 書	本学所定の用紙により作成してください。
②	受 験 票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
③	写 真 票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 出願以前6か月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向き）を貼付してください。（写真裏面に氏名を記入してください。）
④	志 望 理 由 書	本学所定の用紙（様式1）により作成してください。志願者本人が日本語により直筆で記入してください。（800字以内）
⑤	最 終 学 校 の 卒 業 （ 修 了 ） 証 明 書 等	《出願資格(1)(3)(4)(5)(6)(7)(10)(11)(12)に該当する者》 出身学校所定の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書を提出してください。 《出願資格(2)に該当する者》 学位記の写し又は大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書（授与される見込みの者は学位授与申請受理証明書）を提出してください。 《大学院を修了した者》 提出書類について、事前に本学部へ問い合わせてください。 《出願資格(8)に該当する者》 本学所定の専修学校専門課程修了等証明書（様式2）を提出してください。 《出願資格(9)に該当する者》 本学所定の在学期間等証明書（様式3）を提出してください。
⑥	最 終 学 校 の 成 績 証 明 書 等 （ 出 身 学 校 長 が 作 成 し 厳 封 し た も の ）	修得単位数が明記された成績証明書。 ただし、外国の大学（学校）を修了した（修了見込みを含む。）者については、本学所定のTRANSCRIPT OF RECORD（様式4）により作成してください。
⑦	検 定 料 30,000円	編入学願書と一連の「振込依頼書（入金票）」及び「領収書」に必要事項を記入の上、2023年11月20日（月）から2023年12月1日（金）の期間内に金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行を除く。）の窓口で所定の検定料を振り込んでください（ATMは利用できません。また、振込手数料は振込人負担です）。その際、必ず編入学願書下部の「受付金融機関出納印」欄に押印を受けてください。 （注）通常、金融機関の窓口取扱時間は、平日の15時までです。また、土曜日、日曜日及び祝日は休業となりますので注意してください。
⑧	受 験 票 等 送 付 用 封 筒	本学所定の封筒に、志願者の住所（日本国内の住所に限る）、氏名及び郵便番号を明記し、354円分の郵便切手を貼付してください。
⑨	あ て 名 票	本学所定の用紙（様式5）に、志願者の氏名、住所、郵便番号及び電話番号を記入してください。
⑩	日 本 留 学 試 験 受 験 票 又 は 日 本 語 能 力 試 験 （ N 1 ） 受 験 票	出願資格(11)に該当する外国人留学生のみ写しを提出してください。

#### 〔5〕出願上の注意事項

- (1) 出願書類等が不備の場合は受理できません。
  - (2) 出願書類提出後は、記載事項の変更を認めません。
  - (3) 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
    - ① 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
    - ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ※ 上記①又は②に該当される方は、香川大学入試課（TEL (087) 832-1182）へご連絡ください。
- (4) 編入学願書の氏名と成績証明書・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書の氏名が異なる場合には戸籍抄本を添付してください。

### 3. 選 抜 方 法 等

入学者の選抜は、小論文、英語及び面接を総合して行います。

ただし、本学が課している試験項目のいずれかを受験していない場合は、本学の合格者とはなりません。

また、小論文及び英語の合計点、あるいは面接の点数のどちらか一方でも5割に達していない場合、不合格とします。

#### 〔1〕配 点

小論文	英 語	面 接	計
100	100	60	260

〔2〕小論文 小論文は、素材となる資料を提示し、その資料について受験者の論述を求めるという形式をとります。評価の観点、資料を的確に理解し分析できているかという点と、自分の考えを他者に伝えるために、文章を論理的に構成し、かつ分かり易く表現しているかという点に置かれます。素材は、経済・社会に関する分野から選ばれます。

〔3〕英 語 英語の試験問題は、大学2年生程度の語学力を想定した、経済学や経営学などの社会科学、又は人文科学に関連した英語文書の解釈を求めるという形式をとります。

〔4〕面 接 面接は、個人面接とし、所要時間は10分程度とします。出願書類に基づいて質問し、的確な応答をしているか、発言に説得力があり分かり易いか、社会問題について関心があるかなどの観点から評価します。なお、面接内容には、専門的素養を含みます。

### 4. 試験の日時及び場所等

#### 〔1〕試験の日時

月 日	時 間	試験内容
2023年 12月15日（金）	9：00～10：30	小論文
	11：00～12：30	英 語
	13：30～	面 接

（注）志願者が多数の場合は、12月16日（土）にも面接を実施します。

なお、該当者については、あらかじめ通知します。

〔2〕試験の場所 香川大学経済学部（幸町南キャンパス）（高松市幸町2番1号）

### 〔3〕受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、8時30分までに集合してください。
- (2) 試験当日は、必ず受験票を持参してください。  
なお、受験票は、入学試験個人成績等開示申請の際に必要ですので、試験終了後も大切に保管しておいてください。
- (3) 不正行為のあった場合は、直ちに退場してもらいます。  
なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
- (4) 試験場には自動車でご入構できません。

## 5. 合格者発表

2024年1月19日（金） 午前9時（予定）

合格者の発表は、本学のホームページ上で合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じません。

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

## 6. 入学手続

合格者は、下記期限までに、入学手続を完了してください。

入学手続書類は、「簡易書留・速達」とし、入学手続期限までに教育・学生支援部教育企画課へ送付してください。

所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

なお、入学手続に関する詳細は、2024年1月下旬頃に通知する予定です。

### 〔1〕入学手続期限

2024年3月15日（金）17時まで（必着）

### 〔2〕入学手続に必要なもの

入学手続に必要なものは、次のとおりです。

- ① 本学所定の誓約書 1部
- ② 本学部に必要な書類
- ③ 納付金

入学料	282,000円（予定）
授業料（前期分）	267,900円（予定）
	（年 額） 535,800円（予定）

なお、入学時及び在学中に納付金が改定された場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

(注) 1. 前期分の授業料については、2024年4月1日から2024年5月31日までの間に納付してください。

また、希望により、前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

2. 払込済の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 入学手続きを行わなかった場合

② 入学料を誤って二重に納入した場合

③ 高等教育の修学支援新制度の入学金・授業料の減免対象者が減免額を誤って納入した場合

3. 入学料・授業料の納付が困難な学生のために、免除や徴収猶予の制度があります。入学手続き書類送付から手続までの期間が短いため、申請希望者は香川大学ホームページ(<https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/tuition-info/16198/>)で事前に必要書類をご確認ください。

4. 入学手続きを完了した後、何らかの事情で入学ができなくなった場合は、速やかに入学辞退の手続きを行ってください。所定の入学辞退の手続きを行わない場合は、2024年4月1日付けで入学したこととなり、授業料の債務(前期分)が発生しますのでご注意ください。

### 〔3〕入学手続き書類送付先

〒760-8521

高松市幸町1番1号

香川大学教育・学生支援部教育企画課

## 7. 個人情報の取扱いについて

〔1〕 出願書類に記載された個人情報(氏名、生年月日、性別その他の個人情報)は、入学者選抜、合格通知及び入学手続を行うために利用します。また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、奨学金申請等)、授業料及び教育研究活動の支援と本学の発展のための活動に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。

〔2〕 入学者選抜における個人成績は、入学者選抜の他、調査・研究(入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成)及び合格者の入学後の教務・学生支援関係業務にのみ使用し、本学の関係教職員以外への提供は行いません。また、調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

## 8. 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害がある等、受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

また、相談は志願者本人、保護者及び担任教員等、本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に、相談してください。

特に、次表に相当する障害等のある者については、申し出がなかった場合、受験の際、障害等の状

態に応じた対応ができなくなる場合もありますので十分注意してください。次表から判断できない場合は、お問い合わせください。

区 分	障 害 等 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの</li> <li>・肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの</li> </ul>
病 弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの</li> <li>・身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの</li> </ul>
そ の 他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とするもの (例) 発達障害 (ADHD, 自閉症等), パニック障害, 頻尿

#### 〔1〕相談の方法

申請書（本学所定又は本学が必要とする内容が記されたもの、健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

申請書の様式は、本学ホームページ ([https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance\\_exam/admis-judge-2/](https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance_exam/admis-judge-2/)) からダウンロードしてください。

#### 〔2〕問い合わせ先

香川大学入試課 〒760-8521 高松市幸町1番1号 TEL (087) 832-1182

### 9. 編入学後の履修について

- 〔1〕 編入学者は、本学部の定めるカリキュラムに従って卒業要件を満たすよう単位を修得しなければなりません。
- 〔2〕 出身学校での修得科目（単位）について、本学部が定めた認定基準により単位の認定をしますが、場合によっては、第3年次に編入しても2年間で卒業できないことがあります。
- 〔3〕 修業年限は2年とし、在学可能年数は6年とします。

## 10. ノートパソコン必携について

本学では、急速に進む高度情報化社会においてICT（情報通信技術）を十分に活用できる能力を有する人材を輩出すること、ICTを活用した先進的講義手法により教育力を強化すること、各種配布物や提出物のペーパーレス化を推進することなどを目的として、2021年度の入学生からパソコンの必携化を実施しています。機種等の詳細については合格通知後にお知らせします。なお、特別な事情がある場合は入学する学部の学務係までご相談ください。

## V 入試情報の開示について

### 1. 入学者選抜試験における個人成績等の開示

#### 〔1〕開示内容

試験成績の開示を希望する受験者には本人の申請により、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点並びに総合順位を通知します。その際には、受験した学部・学科等における合格者の総合点の最高点、最低点及び平均点についても併せて通知します。

ただし、合格者が10人に満たない場合には、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点のみを通知します。

2024年度入学者選抜試験の成績の開示を希望する者は、下記のとおり申請してください。

#### 〔2〕申請方法

下記(1)～(3)の書類を同封し、郵送(レターパックライト)にて申請してください。**郵送以外での申請は認められませんのでご注意ください。**

##### (1) 本学所定の「入学試験個人成績等開示申請書」

申請書の様式は、本学ホームページ([https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance\\_exam/4192/](https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance_exam/4192/))からダウンロードすることも可能です。

##### (2) 本学の受験票(コピー不可)

受験票を添付できない場合は、運転免許証、健康保険証等のコピーを添付してください。なお、提出された受験票等は入学試験個人成績等通知時に返却します。

##### (3) 返信用レターパックプラス(お届け先欄に本人の住所、氏名及び電話番号を記入したもの) レターパックプラスは二つに折って入れてください。

#### 〔3〕申請書受理期間

2024年4月12日(金)から2024年5月10日(金)まで(当日消印有効)

#### 〔4〕申請先

〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試課 TEL (087) 832-1182

#### 〔5〕申請者に対する開示時期

2024年6月中旬ごろに郵送(レターパックプラス)にて本人に通知します。

#### 〔6〕その他

開示に要する手数料は、無料です。ただし、郵送料は申請者の負担とします。

### 2. 入試問題の閲覧

〔1〕 本学入試問題については、香川大学入試課において閲覧できます。

閲覧時間は、9時から17時までです(土曜日、日曜日、祝・休日、本学の夏季一斉休業期間(8月中旬)及び12月29日～1月3日を除く)。

○ 問い合わせ先：香川大学入試課 TEL (087)832-1182

〔2〕 情報提供の一環として、本学ホームページ上においても、入試問題を公表します（原則として過去1年分のみ）。なお、著作権許諾の関係により一部公表できない場合もあります。

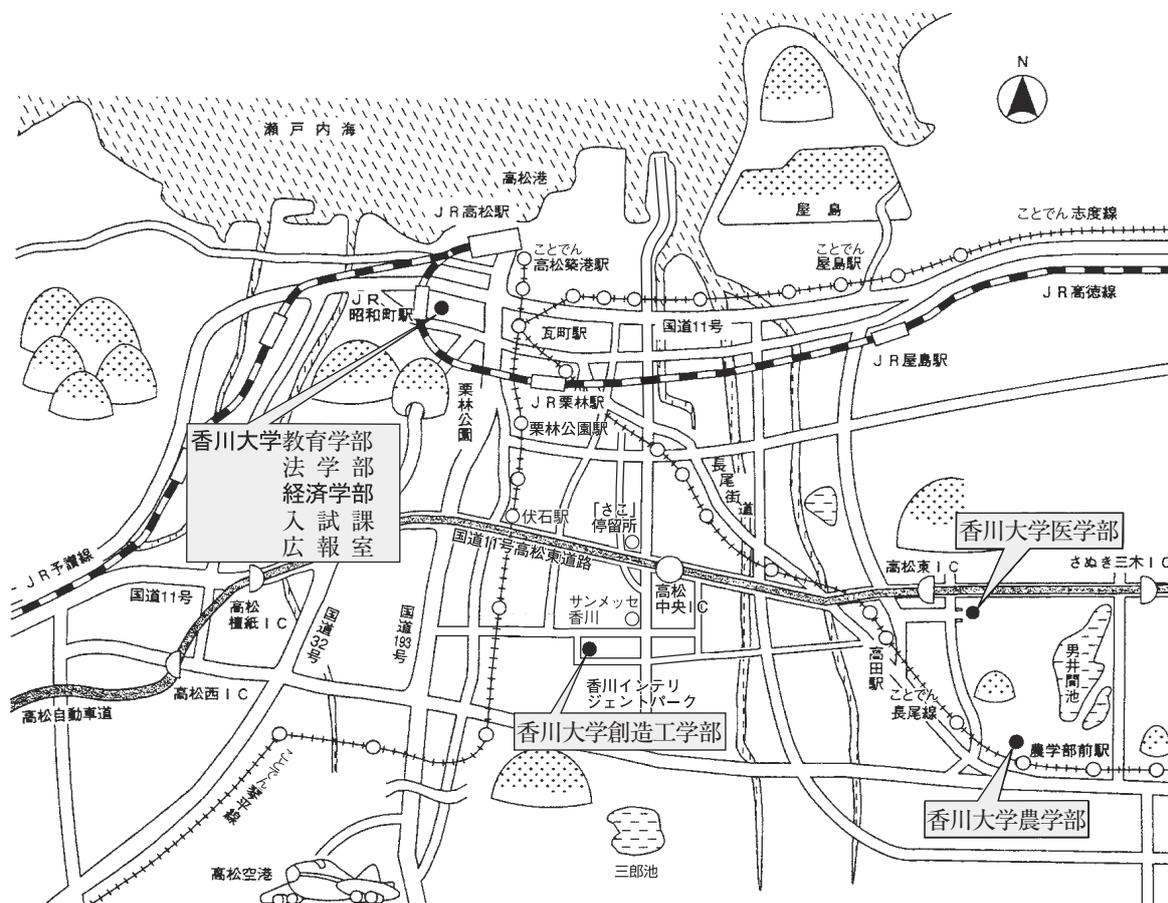
○ 公表予定期間

2024年7月から約1年間（著作権許諾の関係で多少前後します。）

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

# VI 試験場案内図

## 1. 香川大学試験場案内図



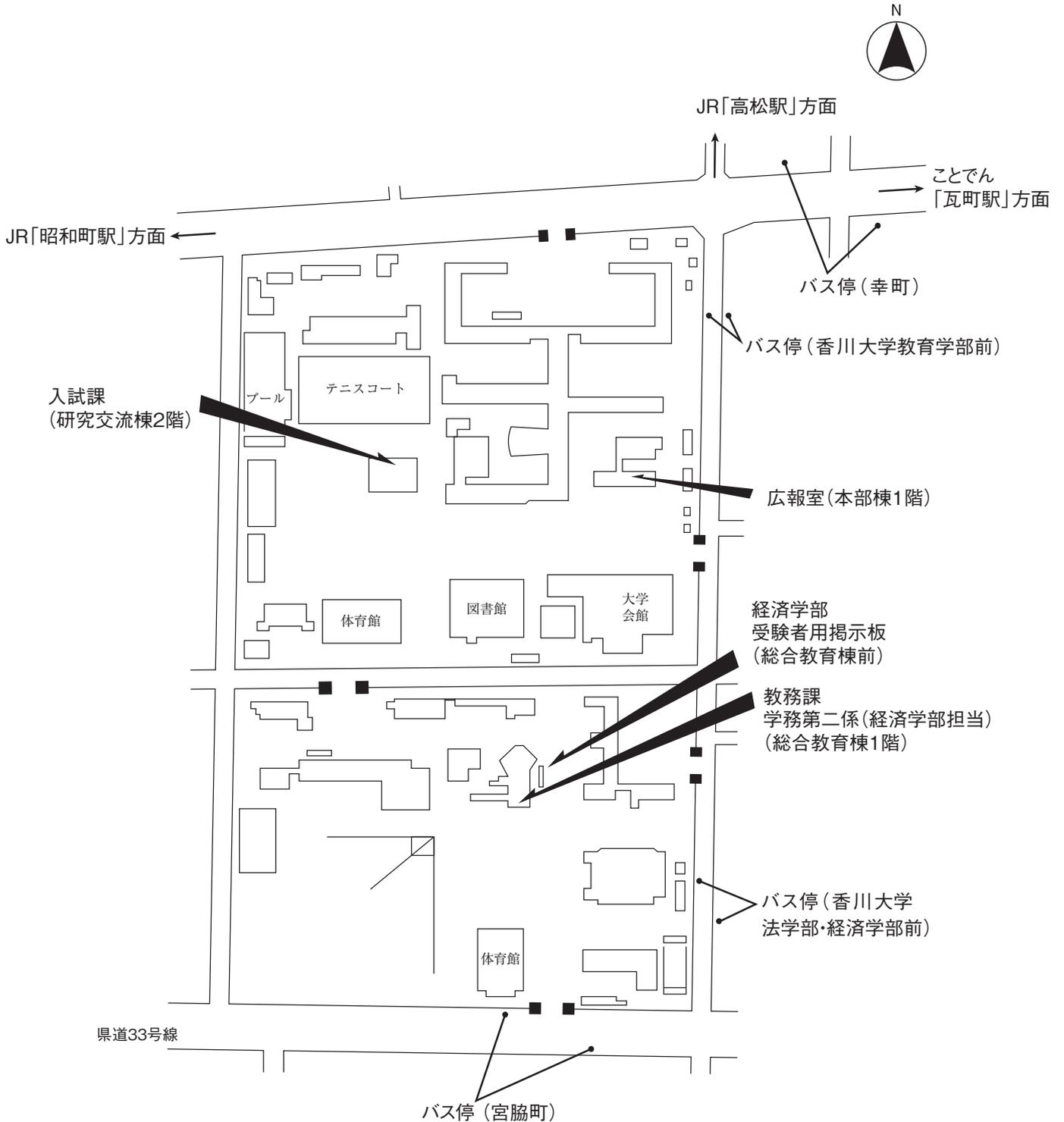
### 教育学部・法学部・経済学部・入試課・広報室

J	R	高德線「高松駅」 → 「昭和町駅」下車 徒歩5分(東へ250m)
バ	ス	J R 高松駅発(高松駅前①②番のりば) ことでんバス ⑪下笠居線・昭和町経由便 「高松駅」 → 「幸町」下車 徒歩2～3分(西へ150m)
		ことでんバス ⑬下笠居線・宮脇町経由便又は⑮香西線・宮脇町経由便 「高松駅」 → 「宮脇町」下車 徒歩2～3分(北へ150m)
		ことでんバス まちなかループバス ①東廻り ②西廻り 「高松駅」 → 「香川大学教育学部前」下車すぐ 「香川大学法学部・経済学部前」下車すぐ
		高松空港発 空港連絡バス → 「中新町」又は「県庁通り・中央公園前」下車 徒歩10分～15分(西へ750m)
タクシー	J R 高松駅 → 香川大学 約10分 約800円	

(注) 電車、バス等の運行時刻については、受験者各自が確認してください。また、バス路線等については、変更になる場合もあるので注意してください。

## 2. 香川大学建物配置図

幸町北キャンパス  
幸町南キャンパス（経済学部）



## 入学試験等に関する照会先

香川大学入試課

TEL (087) 832-1182

〒760-8521 高松市幸町1番1号

香川大学教務課学務第二係

TEL (087) 832-1813

(経済学部担当)

〒760-8523 高松市幸町2番1号

香川大学ホームページ

<https://www.kagawa-u.ac.jp/>

### ～ 不測の事態発生時等における諸連絡について ～

災害等の不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合等の対応については、上記の本学ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

また、入学試験に関する情報についても本学ホームページ等に随時掲載しますので、試験当日まで注意してご覧ください。